

# 星のたより

2022(令和4)年  
8月号  
Vol. 335

## 第29回「星まつり」開催中

～7月23日から8月21日の  
土日と8月11日、12日～



第29回星まつりを、7月23日(土)から開催中です。新型コロナウイルス感染症対策のため、今年も分散開催として期間中の土日、お盆期間の8月11日(木)～14日(日)が対象です。プラネタリウムや夜間観望会のほか、夏休み工作や自由工作、お食事コーナーなど楽しいメニューがたくさんあります。予約が必要なものがありますので、詳しくはさじアストロパークへお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。

なおこの期間は、プラネタリウムも予約制となります。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

～ご協力をお願いします～

さじアストロパークをご利用の際は、以下の項目にご理解の上ご利用いただきますよう、よろしくお願い致します。開館状況などの最新の情報は、さじアストロパーク公式ホームページ等でご確認ください。

- ◎風邪症状のある方の利用は控えてください。
- ◎入館時、受付で体温の測定をさせていただきます。37.5℃以上の方は、ご利用をお断りすることがありますのでご了承ください。
- ◎館内展示の見学は、お客様同士の間隔を十分に開けて、密集状態とならないよう配慮してください。
- ◎利用者の皆様は、必要に応じマスクの着用や消毒液での手洗いにより、感染拡大防止に努めてください。

安心して利用してもらえるように、換気設備を増設して開館中だよ。



## イベント★耳より情報

★新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。  
公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆ 「星取県を楽しもう」6月22日(水)～9月19日(月・祝)

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク  
第2部 470億光年の、その先へ 6月22日(水)～9月19日(月・祝)

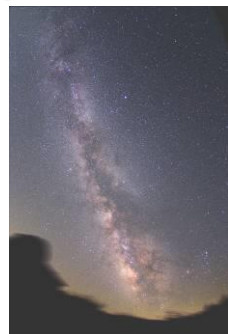
☆夜間観望会☆ ☆8月のテーマとおすすめ情報

月のクレーター	5(金)、6(土)
こと座の一等星ベガ	11(木)～13(土)
満天の星と球状星団 M13	19(金)、20(土)、26(金)、27(土)
観望会で満天の星が楽しめる	2(火)～4(木)、14(日)、 16(火)～21(日)、24(水)～28(日)、31(水)
観望会で月がよく見える	5(金)～11(木)
※スター・ウィーク2022～星空に親しむ週間～	1(月)～7(日)
※宇宙ふしぎ探検「ペルセウス座流星群を見よう」	12(金)、13(土)

☆8月の休館日 1(月)、8(月)、15(月)、22(月)、23(火)、29(月)、30(火)

※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

☆今月の豆知識☆  
◎おくを見るために発明された「望遠鏡」。「天体望遠鏡」は究極の「遠くを見る」アイテムだよ。この前ニュースになった「ジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡」は、打ち上げまでに随分と時間がかかったけど、どんな遠くの宇宙の姿を見せてくれるかなあ。



# プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で昼も夜も星空満喫～

定員25名で実施中

## 1. プラネタリウム ☆7月23日(土)～8月21日(日)は、毎日

1日4回の投影となります。8月24日(水)からは平日3回、土日祝4回投影にもどります。さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、オリジナル番組「470億光年の、その先へ」を投影しています。観覧の際は、引き続き感染防止につきましてご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

7月23日(木)～8月21日(日)の期間の土曜日・日曜日、8月11日(木)と12日(金)の「星まつり」の日のプラネタリウムには事前予約が必要になります。

定員25名、要予約で実施中

## 2. 103cm大型望遠鏡で夜間観望会(天体観察会)

103cm大型望遠鏡を使った「夜間観望会」は、現在、曜日に関係なく予約制でおこなっています。新型コロナウイルス感染防止対策として、①定員を25名 ②事前予約 ③マスク着用 ④緊急連絡先の提出 をお願いしていますのでご了承ください。感染防止につきましてはこれまで通りご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。個人の方(お一人からご予約できます)はご利用日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



### 8月の注目天体情報

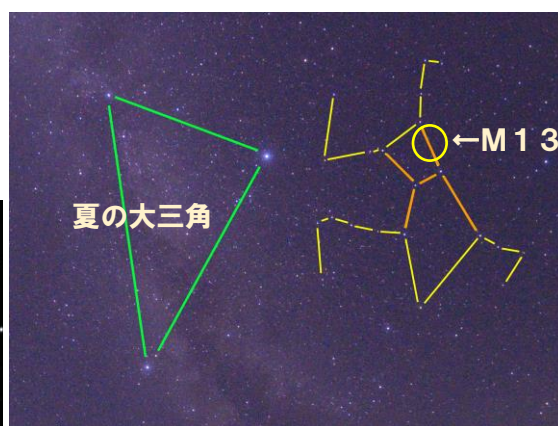
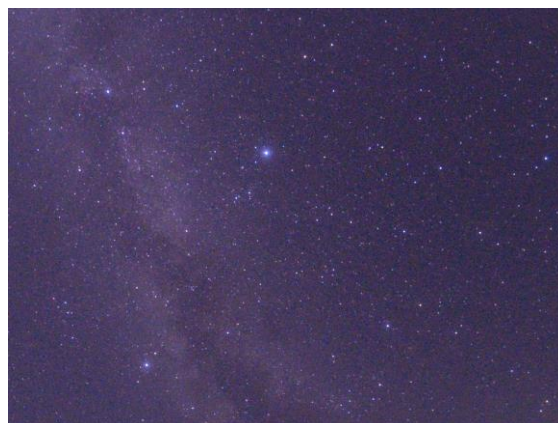
#### ☆見ごろの星座：ヘルクレス座

ギリシャ神話に登場する12の大冒険を成し遂げた英雄として知られた星座です。夏の夜空では、ちょうど頭の真上にやってきましたが、明るい星がなく3等星と4等星をつないで形作られます。夏の大三角を頼りにして西側の真ん中がへこんだHの形になる星たちを探してみてください。

#### ☆ヘルクレス座の天体

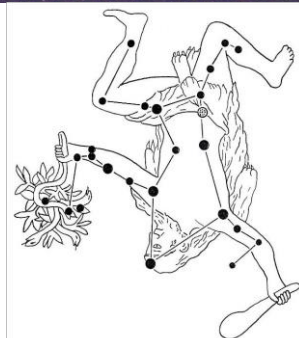
ヘルクレス座の一番の見ものは、北天で最も美しいともいわれる球状星団M13です。見かけの大きさも満月の3分の1ほどあり見ごたえ抜群です。実際には直径100光年ほどの空間に50万個ほどの星が大集合しています。

地球からの距離は2万5千光年ほど離れてます。双眼鏡があればぼんやりとした姿をヘルクレス座の中に確認することができます。



#### ☆テレビ観望システム

4月から10月までは毎週金・土の観察会で運用します。103cm大型望遠鏡で天体を直接観察することに加え、リアルタイムにモニターに映し出される天体映像を、専門職員の解説付きで観賞していただけます。このシステムは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和2年度)を活用して整備されました。



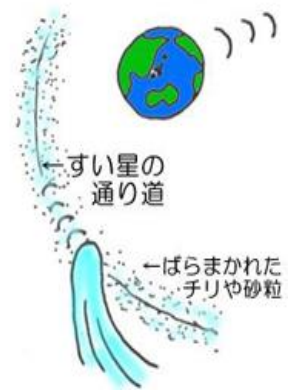
# ペルセウス座流星群

～ 流れ星を見よう ～

毎年恒例のペルセウス座流星群の時期になりました。「まだ流れ星を見た事がない」という方は是非この機会に流れ星を見てみませんか？

## 流れ星とは

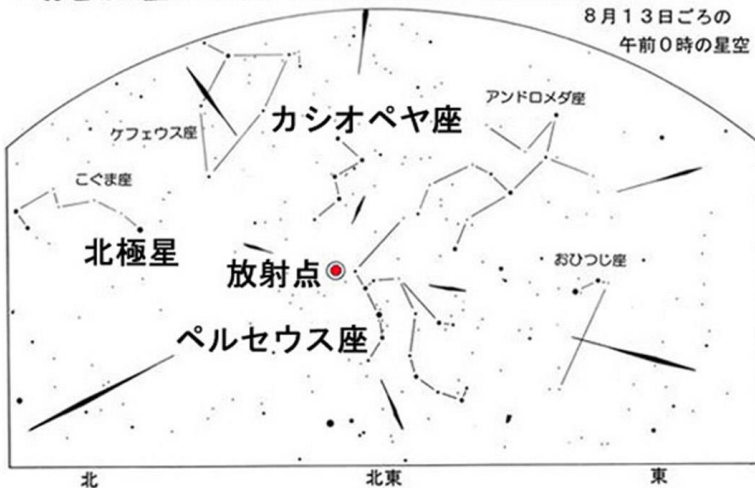
流れ星は宇宙空間に漂う砂粒や塵のようなものが地球大気に突入し、輝くものです。いつどこに見えるかはわかりません。しかし決まった時期にたくさんの流れ星が見えるときがあります。流星群というものです。これは彗星がまき散らかしていった塵（流星物質）などが彗星の軌道に漂っていて、そこに地球がぶつかる（地球軌道と交差する）ため多く見る事ができるのです。



## ペルセウス座流星群

ペルセウス座から四方八方に飛ぶ流れ星を見よう！

8月13日ごろの  
午前0時の星空



ペルセウス座のあたりから四方八方に飛ぶ流れ星をいいます。

活動期間：7月20日～8月20日

極大日（多く流れる日）：8月13日

午前10時ごろ

見える数：1時間あたり40～50個

秋の星座ペルセウス座を中心に広い範囲を眺めましょう。早い時間なら北東の空、夜明け前などは天頂付近を眺めます。

※今年は、満月の月明りがあり、条件は良くありません。

## 準備するもの

- ・長袖、長ズボン — 夏でも夜は冷え込む事があります。また虫に刺されることも少なくなります。
- ・敷物 — ビニールシートなどあれば寝転がったりして観察できます。ただし眠くなってしまうので寝ない工夫が必要です。
- ・懐中電灯 — 夜の活動には必要なものです。赤いセロハンか赤いカバーが付いていれば目に優しいでしょう。観察中は人に向けることはやめましょう。下向きで使います。
- ・虫除け — 蚊などいる時期ですので必要です。刺されないように。
- ・星座早見 — 星の位置を知るのにあたらよいでしょう。
- ・筆記用具 — 記録が必要な時があるかもしれません。
- ・時計 — 流れた時刻を知る事ができます。

## 注意点

- ①目で星空を見上げましょう。望遠鏡はいりません。
- ②目をしっかりと暗さに慣らしましょう。
- ③車が来ない安全な場所で見ましょう。

## 宇宙ふしぎ探検

「ペルセウス座流星群を見よう」

日時 8月12日(金)・13日(土)

各日 21:30～23:00

参加費 無料 ※天候不良時は中止

定員 各日 20人 ※事前予約が必要です

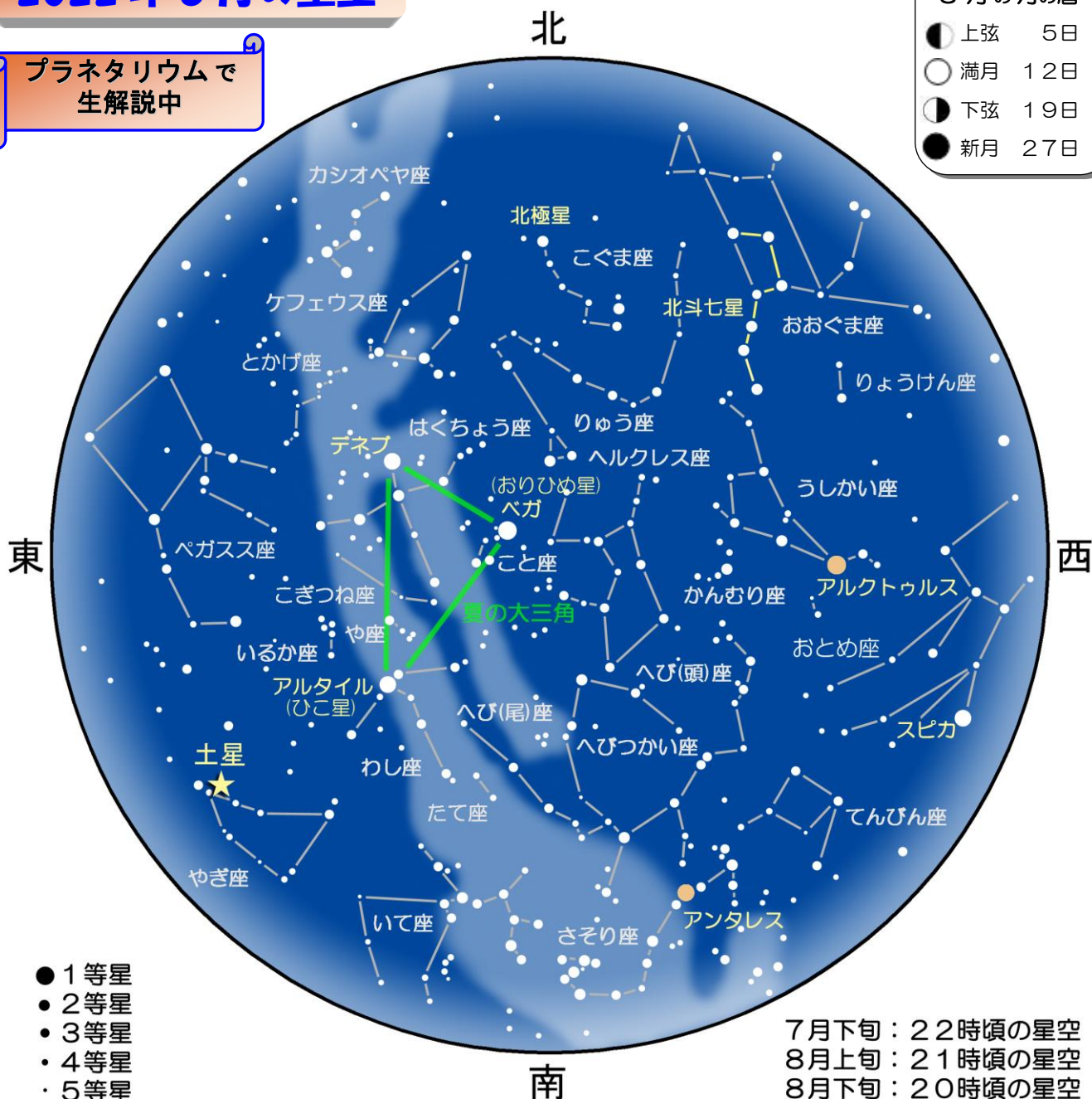
その他 さじアストロパークの星の広場（園地）での観察になります。

# 2022年8月の星空

## 8月の月の暦

☾	上弦	5日
☽	満月	12日
☾	下弦	19日
●	新月	27日

プラネタリウムで  
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

7月下旬：22時頃の星空  
8月上旬：21時頃の星空  
8月下旬：20時頃の星空

☆8月になると「夏真っ盛り」といった感じですが、実際には昼間の時間がだんだんと短くなってきています。8月7日は「立秋」ですので、暑い中にもどこか秋が感じられるようになるのでしょうか？

☆星空は夏の星でいっぱいです。目印は何といても「夏の三大角」ですね。「ベガ」「アルタイル」「デネブ」の3つの1等星を見つけます。夜遅い時間になると、頭の真上付近になって観察しづらくなりますので、寝転がって見るといいかもしれませんね。もちろん、安全なところで見てくださいね。

☆南の空低いところ、少し西側にはさそり座が見えています。1等星アンタレスが目印になりますが、さそり座は沈む時刻が早いので、早めに見ておきましょう。

☆南東の空には、「土星」が昇ってきました。輪のある姿を見るには望遠鏡が必要です。



さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報については**ホームページ**&**Facebook**でチェック。Youtubeも開設。

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1  
TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103  
<http://blog.zige.jp/saji-astro/>  
e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp